

## 紅葉の植物園、外国人墓地へ 秋のハイク 25人が参加

無縁墓地で説明を聞く  
北区会の参加者▼

北区会秋のハイクは汗ばむほどの小春日和に恵まれた11月18日、森林植物園—再度公園—外国人墓地のコースを歩き、真っ盛りの紅葉を楽しみました。参加者25人は朝9時45分に神鉄北鈴駅前集合。

“密密”の直行バスで10時過ぎに植物園に到着。幹事の木田さんから「マスクを付け、密に気をつけて」と注意を受けて出発。

「わあ、きれい」と園内を眺め長谷池に映る赤・黄色の紅葉を愛でながら再度公園の外国人墓地へ。係員のガイドで甲子園球場の3倍といわれる山腹を切り開いた広大な霊園内を巡る。ここには2800人が眠るといふ。明治期に居留地で活躍し、パンや洋菓子の礎を築いたフロイドリーフさん、モロゾフさん、関学の創立者ランバスさんらの墓もあり、今もゆかりの人たちが墓参に訪れる。

きれいに整備された霊園内はキリスト教、ヒンズー教、ユダヤ教、ロシア正教など宗教別に区画され、墓石の形も十字型、ポール型、箱型と区々で面白い。

昼食を摂った再度公園の池畔はカップルや家族連れや外国人グループがわいわいとしゃぎ回り、かなりの賑わいだ。帰途は再度山公園から有馬街道の二軒茶



屋へ出て神鉄鈴蘭台駅に到着。16時ごろ解散した。好天と紅葉に恵まれ、木田幹事の行き届いたコース案内書と相まって参加者一同「大いに満足した」1日となった。

(取材 南形・写真 芦田、木田)

### ●ハイク参加者のアンケートから

参加者25人(男12、女7)にアンケートを実施したところ19人から回答が得られました。

「外国人墓地見学は初めて」という人が10人あり、「長谷池や修法ヶ原池の紅葉が良かった」という回答も11人ありました。特に「紅葉がきれいでした」という回答と並んで、「墓地埋葬者の歴史を知ることができて満足」という回答も16人ありました。今後行きたい名所は「六條八幡宮の流鏑馬」(7人) 大沢町の古寺跡(7人) 石峯寺(6人) 淡河城跡(9人) などでした。(木田)



園内には様々な形の墓石が並ぶ



燃えるような紅葉に囲まれた再度公園の池